⚠警告 ⚠注意

製品取扱い注意事項

本書をよくお読みになり、内容をよく理解された上でご使用ください。
詳しくは床材総合カタログ、技術資料、施工手順書、取扱説明書、メンテナンスマニュアル等を参照してください。
当カタログに掲載の商品は、不定期に更新することがあります。

施工上の注意

⚠注意

※施工前に必ず床材総合カタログ、技術資料、施工手順書、取扱説明書などをお読みください。

- タキステップ7F、タキストロンGKは屋内専用床材のため、施設内の階段、踊り場、廊下に使用してください。
- スロープ専用床材を除き、雨がかりのする場所や大量に水を使用する場所には使用できません。
- 梱包ケースに記載されている品名·品番·ロット·数量を確認の上、施工を開始してください。
- 同一ロットで仕上げない場合、色相や光沢に差異が発生することがあります。
- 施工中は他業種による汚損·事故などの発生を防ぐために、床工事関係者以外の立ち入り禁止をしてください。
- 下地にワックス·グリス·油類·塗料などの汚れが残っていると、接着不良や汚染を発生させる可能性があります。完全に除去した上で施工を開始してください。
- 下地は湿気のない平坦かつ堅牢なものとし、適切な施工環境を維持してください。施工条件を順守しなかった場合、目地すきや突き上げ、膨れなどを招く可能性があります。いずれも、美観を損ねるだけでなく、転倒事故などの原因になります。
- 下地に割れ·欠けがありますと破損の原因になります。必ず下地補修を行ってください。
- 接着の際は専用接着剤及び指定クシ目ゴテを使用し、均一に塗布して十分に圧着してください。
- 養生テープを床材に貼り付けた場合、テープの粘着剤成分により着色汚染が生じることがあります。透明ビニルテープを使用してください。
- 製品の残材は適切な廃棄処理を行ってください。
- タキステップ7F·タキストロンGK·SLは燃やすと有害ガスが発生する場合があります。
- 施工後、接着剤が十分に硬化するまでは冷暖房による急激な温度変化、重量物やキャスター椅子などによるしごきは避けてください。膨れ·突き上げ·目地すきなどを発生させる可能性があります。
- スロープ専用床材を除き、急なスロープおよび水漏れの恐れのあるスロープでのご使用は避けてください。
- タキストロンを部分的に改修する場合、使用状態によっては改修部分と未改修部分において、滑り性能に差が発生することがあります。

接着剤·端部処理材·プライマーについて

⚠警告

※使用にあたっては、安全データシート(SDS)や取扱説明書などをよくお読みください。

- 火気厳禁
- 有機溶剤を含んだ接着剤を使用する場合は、火気に注意し、室内の換気に心掛け、必要に応じて有機溶剤作業主任者立ち合いのもとで行ってください。
- 蒸気·ガスを吸い込んで気分が悪くなった場合は、空気の清浄な場所で安静にし、必要に応じて医師の診断を受けてください。
- 目に入った場合は、多量の水で洗い、できるだけ早く医師の診断を受けてください。
- 誤って飲み込んだ場合は、できるだけ早く医師の診断を受けてください。

⚠注意

- 全体換気、または局所排気設備を設置し、換気の良い場所で作業してください。
- 必要に応じて呼吸用保護具(有機ガス用防毒マスクなど)·保護メガネ·保護衣·保護手袋を着用してください。
- 取り扱い後は、手洗い及びうがいを十分に行ってください。
- 皮膚に付着した場合は多量の水と石けんで洗い落とし、異常がある場合は、医師の診断を受けてください。
- 容器からこぼれた場合は砂やウエスなどに吸収させ、適切な廃棄処理を行ってください。
- 環境に影響を与える可能性があるため、製品(容器·ウエス·洗浄水なども含む)が、地面·川·排水溝·下水などに直接流れ込まないようにしてください。
- 屋内で使用する場合は換気を行い、引渡しまでに数日期間を設ける等の配慮をしてください。

運搬ならびに保管上の注意

⚠警告

- 火気厳禁
- 製品の転倒·落下や乱暴な取り扱いは、破損を招くだけでなく、引火や有機溶剤中毒·人災事故·傷害などの原因となります。取り扱いには十分に注意し、荷崩れ防止を確実に行ってください。
- タキステップは、梱包をとかずに平坦な場所で5段以下に平たく積み、保管してください。
- 床シートを縦置きする場合は転倒しないようにロープ等で固定して保管してください。
  横置きの場合は倭積みを避けて保管してください。
- 接着剤·端部処理材·プライマーなどは、子供の手の届かない所に保管してください。

⚠注意

- 直射日光や高温状態での暴露·水濡れは、変色·変形·変質の原因になりますので避けてください。

維持管理と使用上の注意

⚠警告

※次のような状態は転倒事故·ケガなどを招く危険がありますので、歩行には十分に注意してください。

滑りやすい状態

- 水溜りや砂が飛散した状態
  (泥よけマットを設置するなどして雨水や土砂の持ち込みを防いでください。また、持ち込まれた際には即座に除去するようにしてください。)
- 霜がおりた状態·表面の水が凍結した状態
- 積雪時、圧雪状態
- 油や洗剤などをこぼした場合
- 油などがついた靴での歩行
- スロープでの水漏れ状態

つまずきやすい状態

- 床材に剥がれ·反り·膨れ·突き上げなどが発生した場合
  (即座に補修してください。放置しておくと全体に影響が及ぶ可能性があります。)

⚠注意

※水·砂·紫外線·重量物·汚染物質·化学薬品などの影響で、変質·変色や施工後の膨れなどを招く場合があります。床材を美しく長持ちさせるために次のことにご注意ください。

傷つき·膨れの要因

- 重量物の引きずりや重荷重を載せたキャスターによるにじり
  (引きずらないでください。)
- ポリッシャーの同一場所での過剰運転(メンテナンス時)
- 傘·ハイヒール(特にピンヒール)の先など鋭利な物での突き刺し
- 犬や猫などペットの爪による引っ掻き
- 直接シート上に土を置いて行う植栽

圧痕の要因

- ハイヒールや家具などの局部荷重

変色の要因

- ゴムマット·タイヤなどの老化防止剤などを含むゴム製品との接触
- 家具の塗料、防腐剤などの薬剤、防虫剤、防蟻剤との接触
- 配管等に含まれるサビ水との接触
- ある種のテープに含まれる粘着剤との接触
- 犬や猫などペットの糞尿
- 薬品·油·塗料との接触

変色·溶融の要因

- たばこ·車輪の摩擦熱·火花の飛散

その他

- 素材固有の臭いを有しています。換気を心掛けてください。
- 長時間使用しない部屋では特に換気を心掛けてください。結露を招き、カビや異臭の発生、床材の剥がれ·反り·膨れ·突き上げなどの原因となります。
- タキステップ7F·タキストロンGK·SLは、ワックス塗布により防滑性が低下し、転倒事故を招く可能性がありますのでワックスによるメンテナンスは、お勧めしておりません。

お問い合わせ

タキロンマテックス株式会社

本　　社	〒108-6030 東京都港区港南2-15-1(品川インターシティ A棟)		
東京支店	〒108-6030 東京都港区港南2-15-1(品川インターシティ A棟)	TEL(03)5781-8150	FAX(03)5781-8130
名古屋支店	〒465-0025 名古屋市東区葵1-19-30(マザック アートプラザ)	TEL(052)979-4750	FAX(052)937-5330
大阪支店	〒530-0001 大阪市北区梅田3-1-3(ノースゲートビル)	TEL(06)6453-8170	FAX(06)6453-8177
九州支店	〒812-0011 福岡市博多区博多駅前3-25-21(博多駅前ビジネスセンタービル)	TEL(092)472-5525	FAX(092)473-9019

●ホームページ　http://www.t-matex.co.jp

タキロン及び は、タキロン株式会社の登録商標です。

製造元

タキロン株式会社

本　　社　〒530-0001 大阪市北区梅田3-1-3(ノースゲートビル)

●ホームページ　http://www.takiron.co.jp

JQA-3176 プラスチック系床材の設計・開発・製造及び付帯サービス
JQA-EM0797 プラスチック系床材の設計・開発・製造及び付帯サービス

2015年6月現在
第1版
2015.6(5) ISI

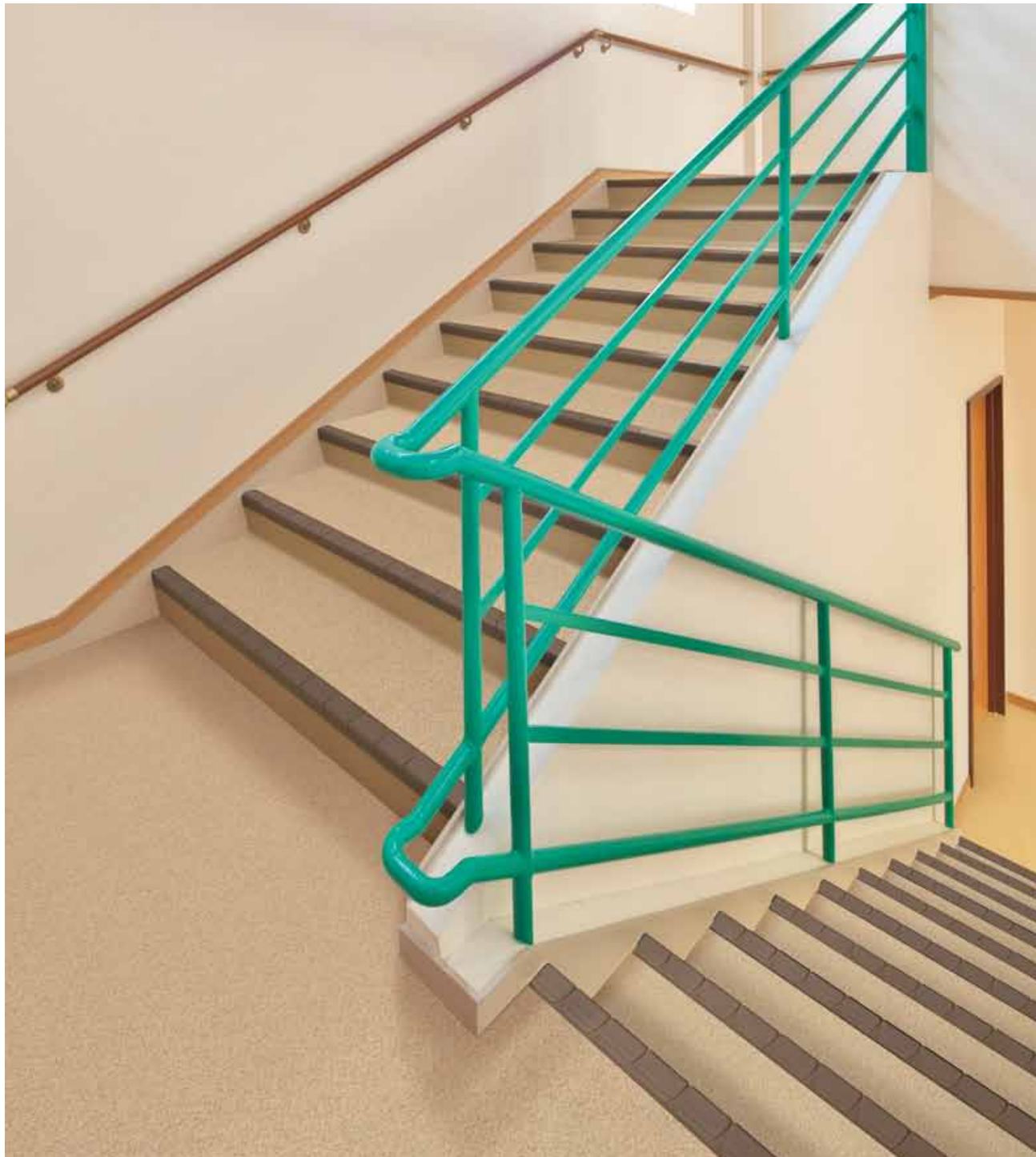
今日を支える、明日を変える。

タキロン

屋内施設(学校・福祉施設)専用 技術資料

防滑性ビニル床シート
タキストロン® GK 抗菌タイプ

遮音・防滑性階段用床材
タキステップ® 7F 抗菌タイプ



主な用途

学校·福祉施設などの屋内廊下·階段専用の床材です。新製品である廊下用·階段用床材は、ともにフラットな表面形状に仕上げています。フラットであるが故の掃除のしやすさと、フラットな形状であるのに滑りにくいオリジナル防滑配合を施し、さらに抗菌性も付与することで屋内環境に理想的な床材が完成しました。

タキストロンGK

廊下·手洗前·昇降口等

タキストロンGKは、廊下や階段の踊り場用シートに使用する屋内施設専用に設計した防滑性ビニル床シートです。屋内施設においても、特に冬場に発生する結露や、手洗い場などの水回りなど、滑りやすい環境が潜んでいます。タキストロンGKはフラットな形状でありながら、オリジナル防滑配合により防滑性を確保した上で、清掃のしやすさへの配慮や抗菌性を付与し、美しい環境を保つための性能が備わっています。

タキステップ7F

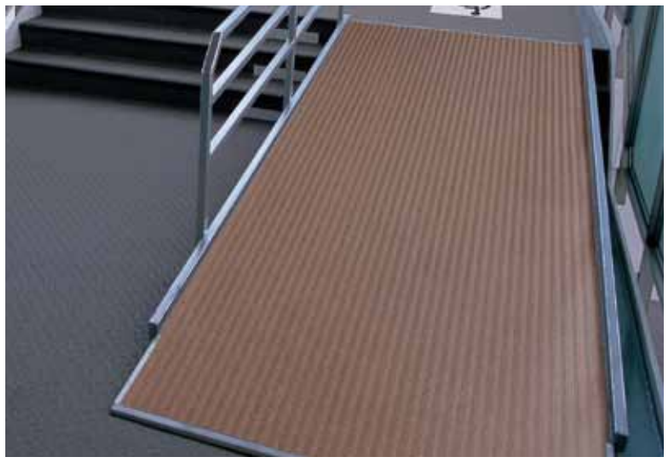
屋内階段

タキステップ7Fは、階段に使用する屋内専用に設計した遮音·防滑性階段用床材です。階段における転倒·転落事故は、躓きや、踏み外し、滑るなどが原因となって引き起こされています。タキロンではこのような階段事故を少しでも防ぎたい思いで早くから製品開発を行っています。タキステップ7Fは、従来品からさらに改良を行った新タイプの階段用床材です。

タキストロンスロープ専用シートSL

スロープ

スロープや傾斜のついた床面は特に水濡れ状態の時に転倒事故の危険性が高まります。タキロンではそんな今までスロープで懸念されていた転倒事故を抑制するために、防滑性と排水性に優れたスロープ専用シートをご用意しています。濃色3色をラインナップしており、周りの床面との視認性にも配慮しています。



※製品写真の色調は実物と多少異なることがあります。

性能評価

項目	へこみ量 23℃	へこみ量 45℃	残留へこみ量	加熱による長さ及び幅変化率 長さ方向	加熱による長さ及び幅変化率 幅方向	耐汚染性 2%水酸化ナトリウム水溶液、5%塩酸、セメントペースト	滑り性(すべり抵抗係数) (20℃) 乾	滑り性(すべり抵抗係数) (20℃) 湿(水+ダスト)	耐摩耗性 摩耗質量	耐摩耗性 耐摩耗回転数
単位	mm	mm	mm	%		—	—	—	g/1000回	回
タキステップ7F	0.59	–	0.35	−0.03	−0.03	変化なし	C.S.R·S値(上履き) 0.80	0.64	0.3	約15,000※1,3
タキストロンGK	0.52	0.76	0.23	−0.03	−0.05	変化なし	C.S.R値(上履き) 0.81	0.55	0.1	約30,000※2
タキストロンSL	0.83	1.07	0.39	−0.02	−0.03	変化なし	C.S.R·Li(硬底紳士靴) 0.71	0.49	0.3	約7,000※3
試験方法	JIS A 1454								JIS K 7204	
性能規格値 JIS A 5705[FS]	0.3以上	1.5以下	0.75以下(A法)	−2.0以上 2.0以下		著しい色の変化及び光沢の変化がないこと	規定なし		規定なし	

※1　タキステップは段鼻部での測定値
※2　色柄がなくなるまで
※3　エンボスがなくなるまで

試験データ 1　防滑性

機能マークは、製品の防滑性を示す目安です。

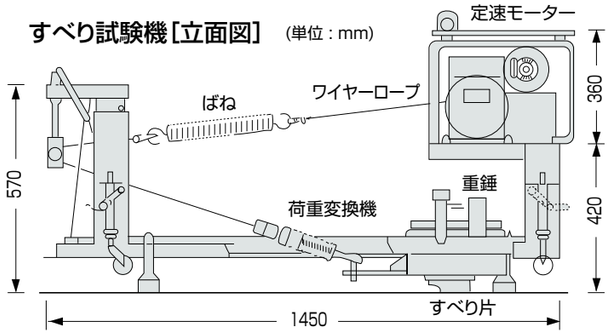
防滑性

床上の転倒事故は、状況により大きく異なりますが、一般的に滑る床ほど転倒しやすいと言われます。滑りはさまざまな因子が重なりあって発生する現象であって、画一的な試験によって滑りにくさを測定し評価することは不可能です。滑りによる転倒の因子として、床材の材質と表面形状、足の裏の状態、床材や足裏に砂、水、油などの付着、人間の歩行状況等があげられます。このように床材による滑りは、使用状況によって異なるため、各試験方法とその結果をどう評価するかで異なります。タキロンでは、床材のすべり抵抗係数と、実際の歩行に最も即しているとされている東京工業大学小野名誉教授により開発されたOY-PULL法を採用し、評価の基準としました。

試験方法

東京工業大学小野名誉教授により開発されたすべり抵抗試験機(OY-PSM)による実歩行を想定した試験方法です。

すべり試験機[立面図]　(単位：mm)



■踊り場、廊下の防滑性(C.S.R値)

傾斜30度の引張側端部を持つ56cm²のすべり片に実際に使用する靴底を取り付けます。
すべり片に鉛直積載荷重(80kgf)をかけ、床材からの仰角18°、引張荷重速度80kgf/秒の条件で引っ張った時の最大引張荷重Pmaxを測定します。PmaxよりC.S.R値を測定し、滑り抵抗の評価指標とします。
本試験は、試料の表面状態を乾燥状態(温度20℃)と水散布+ダストの湿潤状態の2種類で測定します。

試験結果

※数値は試験値であり、保証値ではありません。
※数値は予告なく変更される場合があります。

品種＼項目	上履き 乾燥状態	上履き 湿潤状態(水+ダスト)	備考
タキストロンGK	0.81	0.55	C.S.R

● C.S.R値は普通の動作の場合は0.4以上で滑りにくいといわれています。

■階段の防滑性(C.S.R·S値)

傾斜30度の引張側端部を持つ56cm²のすべり片に実際に使用する靴底を取り付けます。
測定は、踏面部分、段鼻水平部分、段鼻角部分の3箇所について行います。
すべり片に鉛直積載荷重(踏面部分および段鼻水平部分は80kgf、段鼻角部分は60kgf)をかけ、床材から仰角18°引張荷重速度80kgf/秒の条件で引っ張った時の最大引張荷重Pmaxを測定します。
それぞれの部位のPmaxによりC.S.R·S値を算出し、階段の滑り抵抗の評価指標とします。
本試験は、試料の表面状態を乾燥状態(温度20℃)と水散布+ダストの湿潤状態の2種類で測定します。

試験結果

※数値は試験値であり、保証値ではありません。
※数値は予告なく変更される場合があります。

品種＼項目	上履き 乾燥状態	上履き 湿潤状態(水+ダスト)	備考
タキステップ7F	0.80	0.64	C.S.R·S

試験データ 2 メンテナンス性

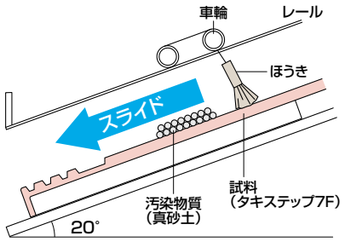
機能マークは、ほうきなどによる掃き出し性を向上し、
日常メンテナンス性に優れた床材であることを示しています。

メンテナンス性

教育施設の床では、専用の業者による定期的なメンテナンスが行われることが少ないです。
したがって日々の掃除のし易さが美観を長持ちさせるポイントとなります。タキロンでは掃き出し試験機を用いて、
教育施設屋内環境を想定したダストの掃き出し率を測定し、メンテナンス性の指標としています。

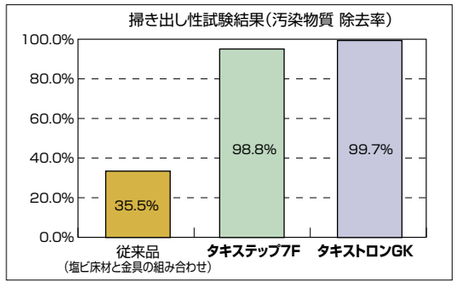
試験方法（社内法）

20°の角度で設置した試験体の上に、汚染物質（真砂土M20以下）を100g／㎡を振り撒き、タキステップ7Fの場合は踏み面から段鼻方向にほうきを3回滑らせて、滑らせた後の汚染物質の除去率を測定します。



試験結果

※当社基準による評価
※数値は試験値であり、保証値ではありません。
※数値は予告なく変更される場合があります。



試験データ 3 メンテナンス性（実歩行による汚染試験）

機能マークは、ほうきなどによる掃き出し性を向上し、
日常メンテナンス性に優れた床材であることを示しています。

メンテナンス性

従来のエンボスタイプ（タキステップ8L）と比較し、実際の汚れにくさの評価をする為
一定期間同一場所に貼り込み、歩行後の汚れ程度を確認致しました。

※当社基準による評価
※数値は試験値であり、保証値ではありません。
※数値は予告なく変更される場合があります。

試験方法（社内法）

従来のエンボスタイプ（タキステップ8L）と新製品タキステップ7Fを工場内の階段に同時に張り込み、張り込み後3ヶ月間実歩行試験を実施した。試験中は1日1回のモップによる水拭き以外のメンテナンスは行わなかった。張り込み前後での汚れの程度を色差計で測定した。

色差 ⊿E 11.5
エンボス凹部に汚れが堆積

色差 ⊿E 2.5
エンボス凹部に汚れが堆積しない

GK 共通 7F

試験データ 4 抗菌性

機能マークは、製品の抗菌性を示す目安です。

抗菌性

食中毒を引きおこす有害な菌は、空気中に浮遊しあらゆる所に付着します。そして増殖を繰り返し人体に有害な影響をおよぼす感染源となります。学校などの教育施設・老健・福祉施設では、食中毒や感染症対策として、菌の増殖を抑える床材が求められます。

試験方法（菌数測定ラップ法）

JIS Z 2801に準拠。サンプル表面（5cm×5cm）に大腸菌または黄色ブドウ球菌液を滴下し、その上からポリエチレンフィルムをかぶせ、35℃で24時間保存後の生菌数を測定し、抗菌活性値を算出します。

判断基準 抗菌活性値2.0以上で「抗菌性あり」と判断します。

- ●黄色ブドウ球菌 …… 典型的な化膿菌。食品中で増殖、毒素を生成する。下痢・嘔吐・食中毒の原因となる。
- ●大腸菌 …… 本来は人や動物の腸管内に常住する有益な菌。大腸以外の場所に侵入すると膀胱炎や髄膜炎の原因となる。

試験結果

●タキステップ7F、タキストロンGK

（財）日本食品分析センターにて測定

試験菌	測定対象	抗菌活性値
黄色ブドウ球菌	タキステップ7F タキストロンGK	5.1以上
大腸菌	タキステップ7F タキストロンGK	6.2以上

※表層が摩耗しても抗菌性があることを確認しています。

タキステップ7F、タキストロンGKはJIS Z 2801による抗菌力試験により、大腸菌黄色ブドウ球菌の増殖を抑制する抗菌効果があることを確認しています。

※数値は試験値であり、保証値ではありません。
※数値は予告なく変更される場合があります。

GK 共通 7F

試験データ 5 視認性（輝度比）

教育施設屋内階段の照度は、一般階段では150（lx）以上、非常階段では50（lx）以上と規定されています。
（JIS Z 9110照度基準より）タキステップ7Fは、これらの照度条件下における視認性を確保するために、
段鼻と踏み面に色相差を設けて、輝度比が2.0以上となるように設計しています。

試験結果

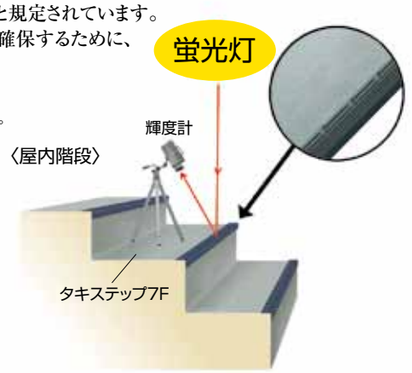
※輝度比は【踏み面/段鼻】にて算出 ※当社基準による評価
※数値は試験値であり、保証値ではありません。 ※数値は予告なく変更される場合があります。

一般階段の照度条件（150lx）

品番	輝度（mcd/m²）		輝度比
	踏み面	段鼻	
7F-146	22.730	7.105	3.2
7F-246	23.447	7.381	3.2
7F-346	27.307	7.428	3.7
7F-446	15.923	4.527	3.5
7F-846	18.750	7.090	2.6
7F-946	16.483	4.762	3.5

非常階段の照度条件（50lx）

品番	輝度（mcd/m²）		輝度比
	踏み面	段鼻	
7F-146	5.495	2.016	2.7
7F-246	5.587	2.091	2.7
7F-346	6.849	2.084	3.3
7F-446	3.985	1.384	2.9
7F-846	4.877	1.961	2.5
7F-946	3.999	1.464	2.7

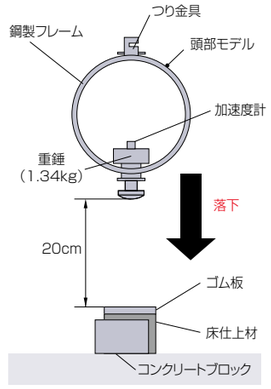


試験データ 6 衝撃吸収性

学校、幼稚園、老人ホーム等で、滑ったり、つまづくことにより転倒し、身体各部、特に頭部、顔、ひざ、ひじ、腰などに障害事故が発生する場合があります。転倒時には床材の衝撃吸収性能によって安全性が左右されます。

試験方法

転倒衝突時の床の硬さ測定装置を用い、床材の上にゴム板を置き、高さ20cmから重量3.85kgの成人男子の頭部モデルを自由落下させ、床に衝突した時の加速度の最大値を測定する。本試験では、段鼻角部付近への衝突時の加速度を測定する。



転倒衝突時の
床のかたさの測定装置

モデルの全重量（kg）	フレーム		
	寸　法(mm)	重　量(kg)	たわみ剛性(kg/cm)
3.85	R=216.3 t=8.2 b=40.0	1.71	2.12×10^3

R:外径 t:厚さ b:幅

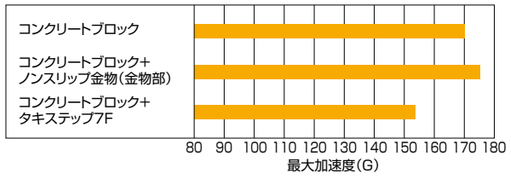
試験結果

※当社基準による評価
※数値は試験値であり、保証値ではありません。
※数値は予告なく変更される場合があります。

タキステップ7Fはコンクリート素地での衝撃による最大加速度と比較し、17Gの改善が見られ、またノンスリップ金物などの金物部と比較し、23Gの改善が見られます。タキステップ7Fを施工頂くことにより、階段部での衝撃吸収性が高まります。

衝撃吸収性測定結果

床仕上げ材	最大加速度（G）
コンクリートブロック	170
コンクリートブロック+ノンスリップ金物（金物部）	176
コンクリートブロック+タキステップ7F	153



試験データ 7 低臭性

機能マークは、臭気を抑えた低臭性能を持つ床材であることを示しています。

低臭性

教育施設の屋内環境に使用される場合、建材から放出されるにおいがより少ない事が求められます。タキステップ7F・タキストロンGKは、低臭気性の原材料を使用することにより、製品自身から放散するにおい成分を低減させました。

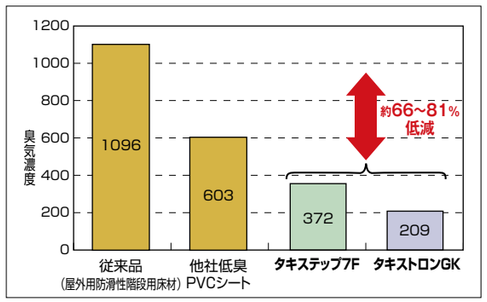
試験方法

（株）島津製作所製「におい識別装置（FF-2A）」を用い、においの強さを臭気濃度（無臭空気で希釈して臭わなくなる濃度）という指標を用いて数値化しました。

におい識別装置（FF-2A）

試験結果

※当社基準による評価 ※数値は試験値であり、保証値ではありません。
※数値は予告なく変更される場合があります。



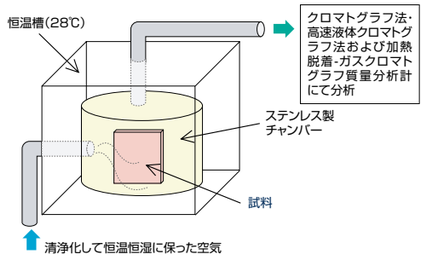
試験データ 8 低VOC性

機能マークは、製品の環境適合性を示す目安です。
VOCの放散が少ない環境にやさしい床材であることを示しています。

教育施設で備品搬入や新築・改装を行い、引渡しが行われる際には、文部科学省の学校環境衛生の基準により、6物質（ホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、p-ジクロロベンゼン、エチルベンゼン、スチレン）についてそれぞれの室内濃度が厚生労働省の示す指針値以下であることが定められています。タキステップ7F・タキストロンGKは、原材料にこれらの物質を使用しておらず、TVOCの少ない製品です。

試験方法

JIS A 1901小型チャンバー法に準拠。
温度28℃に保たれた円筒状のステンレスチャンバー（20L）に試料を入れます。
そこに清浄化して恒温恒湿に保たれた空気を一定の換気回数で送り込み、気体に放散されたVOCを採取します。
クロマトグラフ法・高速液体クロマトグラフ法にて対象物質の濃度を測定し、放散速度を求めます。



試験結果

※当社基準による評価
※数値は試験値であり、保証値ではありません。
※数値は予告なく変更される場合があります。

μg/m²·h：1時間あたりの放散量

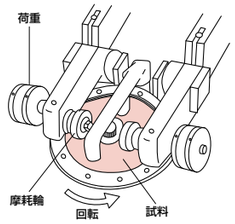
対象物質	測定結果※1 放散速度(μg/m²·h)		I.F.A.自主基準値※2 (μg/m²·h)
	タキステップ7F	タキストロンGK	
ホルムアルデヒド	0.2未満	0.2未満	5
トルエン	0.2未満	0.2未満	51
キシレン	0.2未満	0.2未満	171
p-ジクロロベンゼン	0.2未満	0.2未満	47
エチルベンゼン	0.2未満	0.2未満	748
スチレン	0.2未満	0.2未満	43
TVOC	49.1	49.8	–

※1　3日後の放散速度データを引用
※2　厚生労働省がシックハウス対策として定めた室内濃度ガイドライン指針値を、インテリアフロア工業会（I.F.A）にて床材料からの放散速度に換算した値

試験データ 9 耐摩耗性

機能マークは、製品の耐久性を示す目安です。
耐摩耗性を評価の基準とし、歩行量と耐久性の関係を表わします。

床材の摩耗は、持ち込まれた土砂の上を人が歩行したり、台車が通過することによって、床材の傷付き、さらに摩擦が繰り返されることで摩耗は進行します。摩耗は床材の機能や寿命を縮めるだけでなく、色、柄に大きく影響し、表面の美観を損ねます。タキロンではテーバー型摩耗試験機を用いて、摩耗質量を測定し、評価しました。また防滑パターンや色柄が消えるまでの耐摩耗回数を測定し、耐久性の目安としています。一般的に、摩耗質量が小さい程摩耗に強く、耐摩耗回転数が多いほど摩耗による耐久力にすぐれているといえます。



機能マークの評価基準
約1,000回以下… 軽歩行
約1,000回～3,000回… 中歩行
約3,000回～10,000回… 重歩行
約10,000回以上… 超重歩行

試験方法

JIS K 7204に準拠　摩耗輪H-22　荷重9.80N

荷重を加えた時の摩耗輪によるシートの摩耗量と摩耗厚さを測定し、摩耗質量（g/1,000回）と摩耗厚さ（mm/1,000回転）を算出します。また、シートの有効層にどれだけ耐摩耗性があるかを示す指標として耐摩耗回転数があり、次式で求めています。

$$\text{耐摩耗回転数} = \frac{\text{シート有効層}}{\text{1,000回転時の摩耗厚さ}}$$

試験結果

※当社基準による評価
※数値は試験値であり、保証値ではありません。
※数値は予告なく変更される場合があります。

項　目	摩耗質量	耐摩耗回転数	試験方法
タキステップ7F	0.3	約15,000※1,3	JIS K 7204
タキストロンGK	0.1	約30,000※2	JIS K 7204
タキストロンSL	0.3	約7,000※3	JIS K 7204

※1　段鼻部での測定値
※2　色柄がなくなるまで
※3　エンボスがなくなるまで

タキストロンGK施工方法

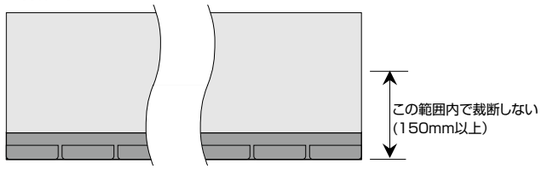
1.下地の清掃
●砂・塵埃などを除去してください。

2.接着剤の選定
●下地に適した接着剤を使用してください。
※：タキボンド#607・#601を使用する場合は換気を行い、引渡しまでに数日、期間を設ける等の配慮をしてください。

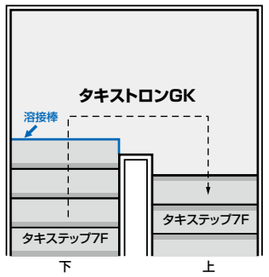
工法	用途	接着剤	継目処理材
一般工法	湿気の恐れのない吸水性のある下地（モルタル下地など）	タキボンド#607※	床溶接棒
耐水工法	接地階などの湿気の恐れのある下地 塗り床などの非吸水性下地	タキボンド#607※ タキボンド#601※	床溶接棒

※端部処理を行う場合には、タキシール＃600をご使用ください。

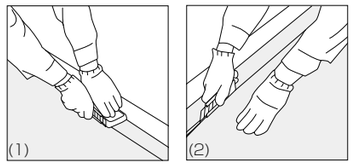
3.割り付け・仮敷き
●タキステップ7F最上段の奥行きは、段鼻側から150mm以内では裁断しないでください。
●踏み面部が短いと、接着剤硬化までの歩行により、タキステップ7Fのズレ、脱落の恐れがあります。



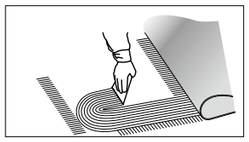
●タキストロンGKを廊下に施工する時には流し方向に注意してください。



4.壁際の裁断
(1)壁際・柱などの裁断は、巾定規・バースクライバーなどを用いてけがきます。
(2)けがき線に沿って裏面をアンダーカットしながら裁断してください。



5.接着剤の塗布準備
●下地に接着剤を塗布するため、タキストロンGKの半分(巾方向)をずれないように折り返してください。



6.接着剤の塗布
●下地に塗布ムラが生じないように均一に塗布してください。

標準使用量

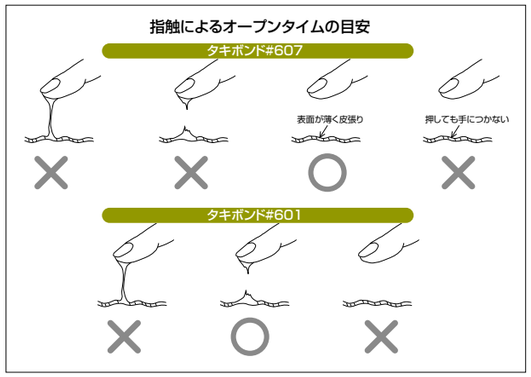
	モルタル下地	非吸水性下地
＃607、＃601	300～400g/㎡	250～350g/㎡

●クシ山が1/3以上摩耗した場合、三角ヤスリで目立てを行ってください。

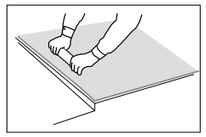
7.オープンタイム
●接着剤を塗布した後オープンタイムを取り、張り付け可能時間内にシートを張り付けてください。
●オープンタイムが短いとガス膨れが生じます。
●オープンタイムを取り過ぎて接着剤が乾きすぎると接着力が低下します。

オープンタイムの目安(20℃)

接着剤	オープンタイム	張り付け可能時間
タキボンド＃607	20～30分	40～50分
タキボンド＃601	30～40分	60～70分



8.張り付け・エアー抜き
●シートにシワを生じさせないように、中央部から丁寧にシートを張り付けてください。
●シート張り付け後、しごき圧着でエアー抜きを十分に行った後、床ローラーで圧着してください。



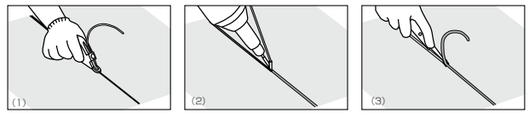
9.圧　着
●壁際及び継目部をハンドローラーやコーナーローラーで十分に圧着してください。

10.継目処理
(1)接着剤が完全に硬化してから溝切り機※等でシート厚みの2/3程度の深さでU字溝を設けてください。　※推奨:ヤヨイ化学販売(株)「ユーキリ-スーパー」
(2)熱風溶接機（ライスター）でタキストロン床溶接棒を溶融させながら溶接ビードができる程度に溶接してください。

溶接条件の目安

設　定	アナログ	6～7
	デジタル	400～500℃
スピード	1～2m/分	

(3)タキストロン床溶接棒が冷えてから余盛部を溶接棒トリマー等で平滑に仕上げてください。

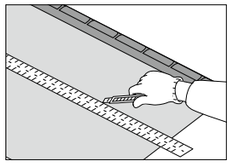


11.清　掃
●シート残材・接着剤容器・梱包紙等を片付けてください。
●カッターナイフの折れ刃の回収を徹底してください。

12.養　生
重量物の運搬はベニヤ板等で養生してください。

タキステップ7F 施工方法

1. 下地の確認・清掃



●下地に割れ、欠け、極度の湾曲がある場合は施工できません。補修を行なってください。
●下地が塗り床で浮きや欠損がある場合は、補修または撤去してください。
※下地の種類によっては、段鼻用充填材（タキボンド#650）にプライマー（タキボンド#625:別売）が必要な場合があります。 営業担当にお問い合わせください。
●砂、塵埃などを除去してください。

2.接着剤の選定

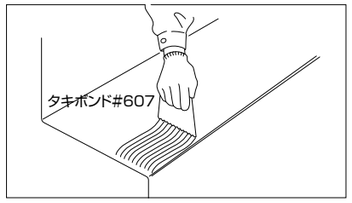
●接着剤はタキボンド#607を使用してください。
※換気を行い、引渡しまでに数日、期間を設ける等の配慮をしてください。

工法	用途	接着剤	継目処理材	端部処理材
一般工法	湿気の恐れのない 吸水性のある下地 （モルタル下地など）	タキボンド #607※	タキシール #600	タキシール #600
耐水工法	接地階などの 湿気の恐れのある下地 塗り床などの 非吸水性の下地	タキボンド #607※	タキシール #600	タキシール #600

3. 裁断

●まず、最下段の階段蹴込み面の巾・高さを測定し、タキステップを裁断して、蹴込み部分用シートとして使用してください。（残った材料は、最上段の踊り場で使用します。）
●階段の巾寸法に合わせて裁断してください。

4.接着剤（タキボンド#607）の塗布

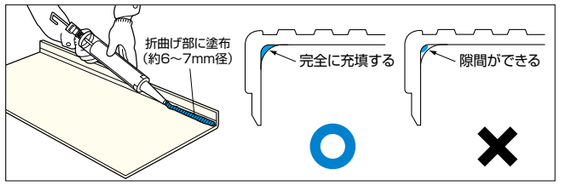


●図のように床用接着剤タキボンド#607をクシ目ゴテで均一に塗布し、オープンタイムを10～20分程度取ってください。
（P6の指触によるオープンタイムの目安を参照ください。）
●オープンタイム確認のために始めは広い面積を塗布しないようにしてください。
●オープンタイムが短いと、初期の接着力が発揮されないため、タキステップが手前に押し出されたり、階段入り隅部に浮きが生じたりします。
●張り付けは、最下段から順に上段へ向かって行いますので、接着剤塗布後は張り付け作業者が最下段にいるようにしてください。

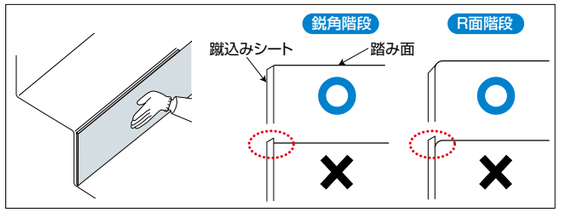
5.両面テープの剥離紙の剥がし

●タキステップ裏面に貼り付けてある両面テープの剥離紙を剥がしてください。

6.段鼻充填用接着剤（タキボンド#650）の塗布



●タキステップ裏面の折曲げ部（段鼻部裏面）にタキボンド#650を、コーキングガンで約6～7mm径の太さで均一に塗布してください。
●タキボンド#650を塗布しなかったり、塗布量が不十分な場合、段鼻部に亀裂や剥離が発生する恐れがありますので、注意してください。
●下地の状態が悪く、付属品だけで数量が不足する場合には、別売品を追加購入してください。



7.タキステップの張り付け

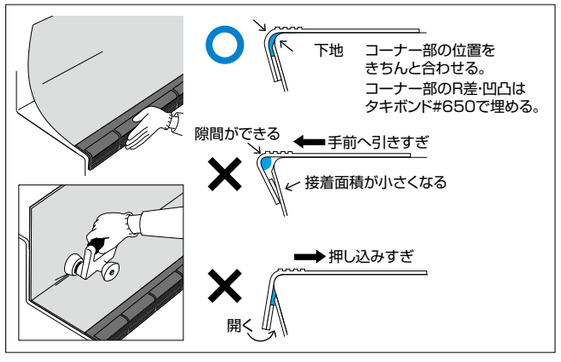
●まず、最下段の蹴込み面に、あらかじめ裁断しておいたシートを張り付け・圧着を行います。その際、蹴込み上端部からシートがはみ出さないように注意してください。

●次に、タキステップの折曲げ部を階段の曲がり部（段鼻部）にあてがい、下地とタキステップ折曲げ部との間に空洞が生じないように注意して張り付けてください。

●蹴込み面の張り込みは、コーナーローラーなどで軽く折りぐせをつけ、気温が低く硬い場合はガストーチで加熱してから納めてください。

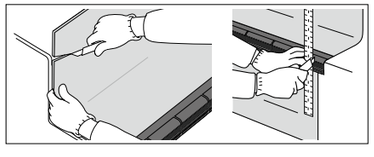
●蹴込み面の張り込み時に、タキステップ裏面をカッターナイフ等で薄く切る方法は、タキステップの破損の原因となりますので行わないでください。

●張り付け・圧着が完了した後、階段上端部からはみ出たシートを裁断してください。階段上端部からシートがはみ出ると、次のタキステップ段鼻部の納まりが悪くなりますので注意してください。



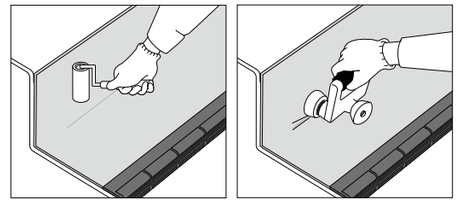
●踊り場部分のタキステップは、最下段の蹴込み用シートとして裁断した残りを使用して張り付けてください。その際、タキステップの段鼻から150mm離れた部分で裁断し、タキストロンGKと張り継いでください。

●蹴込み面端部と段鼻部端部にズレが生じた場合は、直定規で直線に仕上げてください。



タキステップ7F 施工方法

8.圧　着

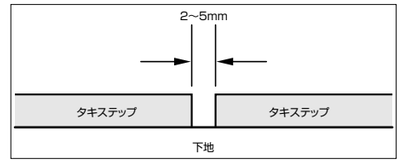


●階段入り隅部はコーナーローラーで、それ以外の全面はハンドローラーで十分に圧着してください。

●タキボンド#650を塗布した折曲げ部は圧着しないでください。（圧着すると、タキボンド#650が流動し空洞が生じます。）

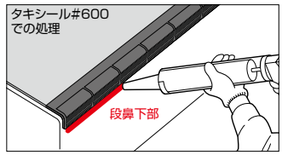
●階段入り隅部圧着の際には、シートに傷を付けないように注意してください。

9.継目処理



●タキステップ同士の継目は、エンボスの谷間で2～5mm程度の隙間を空け、マスキングテープで養生後、タキシール＃600（別売）にて処理を行ってください。
※タキシール＃600が硬化するまで、最低2～3日養生してください。
養生時間は気温によって左右されますので、十分ご注意ください。

10.端部処理



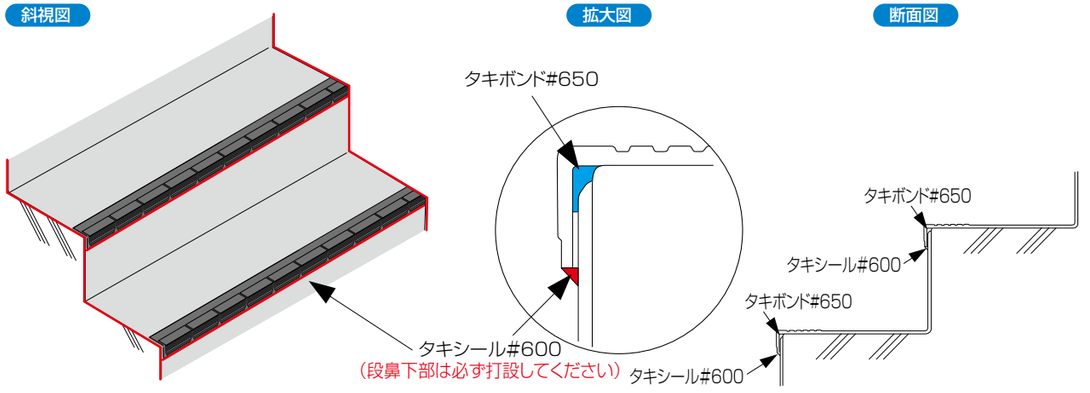
●タキステップの端部をマスキングテープ養生し、タキシール#600の巾が5mm以上になるように仕上げ用ヘラなどで端部処理を行ってください。
●マスキングテープは仕上げ後直ちに取り除いてください。
※端部処理は、前垂れの浮きや段鼻の破損を抑制する効果がありますので、段鼻下部は必ず実施してください。

11.養　生

●タキステップ施工・清掃後、タキボンド#650・タキシール#600が硬化するまでは歩行をできるだけ控えてください。
特に段鼻部はタキボンド#650が流動したまま硬化しますと、亀裂や剥離が発生する恐れがありますので、注意してください。

注）●踏み面、蹴込み一体型のため、下地の状態によってはタキステップが下地に納まりにくい場合があります。

タキステップ7F 標準納まり図



タキステップ7F 施工副資材　標準使用量一覧表

■施工副資材

接着剤	タキストロンGKとの継目処理材	端部処理材	段鼻隙間充填用接着剤
タキボンド#607	床溶接棒 タキシール#600	タキシール#600	タキボンド#650（付属品）

■標準使用量

	タキボンド#607	タキボンド#650	タキシール#600
1800タイプ	48段/18kg	4.8段/本	10.5段/本（段鼻下部のみ） 4段/本（全周）

●タキボンド#650はタキステップに付属されていますが、下地の状態が悪く、付属品だけで数量が不足する場合には、別売品を追加購入してください。

専用接着剤・副資材一覧表

タイプ / 仕様・規格	ウレタン樹脂系 一成分形耐水接着剤	エポキシ樹脂系 二成分形耐水接着剤	ウレタン樹脂系 一成分形端部処理材	ウレタン樹脂系 段鼻充填用接着剤	軟質塩化ビニル 樹脂系床溶接棒	軟質塩化ビニル樹脂系 後貼り蓄光テープ
商品名	**タキボンド #607**	**タキボンド #601**	**タキシール #600**	**タキボンド #650**	**タキストロン 床溶接棒**	**蓄光テープ**
特徴	●一液のため、作業性が良い。 ●耐水性に優れている。 ●夏用・冬用があり、通年で作業性が良好。 ●ウレタン系塗膜防水材に対して接着性が非常に良い。	●二液混合が必要。 ●耐水性に非常に優れている。 ●夏用・冬用があり、通年で作業性が良好。 ●多種類の下地材質に対し接着性が良い。	●一液性で作業性に優れている。 ●耐水性に優れている。 ●耐候性に優れている。 ●ウレタン系防水塗装材に対して接着性が非常に良い。	●タキステップと階段段鼻部の隙間を充填接着する。 ●カートリッジ形なので、塗布が容易。	●熱風溶接機で熱溶接することで、強い溶着強度が発現する。	●蛍光灯などの光が当たると暗闇時に発光する。 ●夜間・緊急時の安全性向上。
外観	灰色ペースト状	主剤：灰色ペースト状 硬化剤：淡茶色ペースト状	ペースト状	灰色ペースト状	コイル状	テープ状
標準使用量※	45㎡/18kg タキステップ7F（1800タイプ）：48段/18kg	22㎡/（9kgセット） 45㎡/（18kgセット）	20m/（本） タキステップ7F（1800タイプ）：10.5段/（段鼻下部のみ）4段/（全周）	9m/（本） タキステップ7F（1800タイプ）：4.8段/（本）	———	———
オープンタイム（20℃）	20～30分	30～40分	———	———	———	———
張付け可能時間（20℃）	40～50分	60～70分	———	20分	———	———
注意事項	●非吸水下地では接着剤の塗布量を少なくするか、もしくはオープンタイムを長く取ってください。 ●5℃以下では硬化しませんので、使用しないでください。 ●換気を行い、引渡しまでに数日期間を設ける等の配慮をしてください。 ●火気厳禁	●二液を1:1（重量比）の割合で十分に撹拌してください。 ●下地上で直接混合しないでください。 ●5℃以下では硬化しませんので、使用しないでください。 ●接着剤の選定は、ウレタン系塗膜防水材の種類によって本来の接着強度が発揮できない場合がありますので、営業担当者への確認をしてください。 ●火気厳禁	●仕上げ後は踏まないように2～3日養生してください。 ●火気厳禁	●タキステップと下地との隙間を埋めるための充填接着剤ですので、他の用途へは使用しないでください。 ●火気厳禁	●継目にU字溝を設けてから熱風溶接を行ってください。 ●接着剤が硬化してから熱風溶接を行ってください。	●剥がれかけた場合は、すみやかにテープを貼り替えてください。 ●蓄光テープの粘着部分には出来る限り触れないでください。また、一度貼った製品は粘着強度が低下しますので、再施工は控えてください。 ●貼り付け後、浮きのないことを確認してご使用ください。 ●蓄光層表面が汚れると蓄光機能が低下します。蓄光層表面が汚れないように定期的に清掃してください。
保管	直射日光、雨水を避け、換気の良い場所（5～35℃：多湿を避ける）					
規格	2kg・10kg・18kg（クシ目ゴテ付）	9kgセット・18kgセット（クシ目ゴテ付）	320ml/本（カートリッジ入り）	320ml/本（カートリッジ入り）	φ3.5mm×50m巻	巾4.0mm×10m巻
価格	8,000円/2kg 14,000円/10kg 24,000円/18kg	14,500円/9kgセット 28,000円/18kgセット	6,750円/（2本入）	3,800円/（2本入）	お問い合わせください	12,000円/巻
消防法による集積限度（少量危険物取扱所）	2kg 499缶 10kg 99缶 18kg 55缶 第2類引火性個体	9kg 26セット 18kg 13セット 第4類第1石油類	指定可燃物（可燃性個体類）	6460本 指定可燃物（可燃性個体類）	———	———
区分	JIS F☆☆☆☆	JIS F☆☆☆☆	———	JAIA F☆☆☆☆	———	———

※標準使用量は目安となります。下地の状態により変動致します。
●タキボンド＃650は凹凸の少ない標準的な下地を指定した数量を付属しています。下地の状態が悪く、付属品だけで数量が不足する場合には、別売品を追加購入してください。

※表示価格には、消費税・施工費は含まれておりません。

副資材対応一覧表

	品種	品番	溶接棒	タキシール#600	長尺シート タキストロンGK
標準品	タキステップ7F	7F-146	Y-126	U-146	GK-146
		7F-246	Y-208	U-246	GK-246
		7F-346	Y-312	U-811	GK-346
		7F-446	Y-429	U-446	GK-446
		7F-846	Y-858	U-823	GK-846
		7F-946	Y-933	U-980	GK-946
受注生産品	タキステップ7Y 受注	7Y-146	Y-126	U-146	GK-146
	黄色段鼻 受注	7Y-246	Y-208	U-246	GK-246
	受注	7Y-346	Y-312	U-811	GK-346
	受注	7Y-446	Y-429	U-446	GK-446
	受注	7Y-846	Y-858	U-823	GK-846
	受注	7Y-946	Y-933	U-980	GK-946
標準品	タキストロンGK	GK-146	Y-126	U-146	——
		GK-246	Y-208	U-246	——
		GK-346	Y-312	U-811	——
		GK-446	Y-429	U-446	——
		GK-846	Y-858	U-823	——
		GK-946	Y-933	U-980	——
	タキストロンSL	SL-470	Y-452	U-953	——
		SL-870	Y-855	U-814	——
		SL-970	Y-920	U-953	——

タキステップ・タキストロンのメンテナンス方法

床面を美しく長持ちさせるためには、床面に砂、ホコリなどの持込を防ぎ、床面を砂、ホコリによるキズから守ることが大切です。いつまでも美しくご使用いただくために下記の方法でメンテナンスを行ってください。

日常メンテナンス

汚れが付着した場合は直ちに除去し、汚れを周辺に広げないことが大切です。
また、床が美しいと汚れも付着し難くなるので毎日の手入れは大切です。
汚れの持ち込みを防ぐため泥落としマット、足拭きマットを有効に利用してください。ただし、汚れたマットの放置はかえって汚れを持ち込むことになりますので歩行量やメンテナンスに応じて交換をしてください。

床面の掃除 「掃除機」「ホウキ」等で砂、ホコリ等を除去してください。

床面の掃除 硬く絞った「雑巾」「モップ」「エンボストライ※」で水拭きして汚れを落とします。
水拭き後、床面に水分が残ると、滑りによる転倒事故や再汚染の可能性があるので注意が必要です。

汚れが落ちにくい場合のメンテナンス

歩行数の差、使用環境により汚れ具合が異なってきます。部分的に汚れが目立ってきた場合、下記の方法でメンテナンスを行ってください。

床面の掃除 「掃除機」「ホウキ」等で砂、ホコリ等を除去してください。

床面の水洗 「モップ」「雑巾」「エンボストライ※」で拭き取ってください。
汚れが落ちにくい場合には、中性洗剤をしみ込ませた「雑巾」でこすり洗いをしてください。
床面に洗剤が残らないように「モップ」「雑巾」などでこすり洗いをしてください。

ワックスについて

ワックスの塗布を行うと防滑性が損なわれる恐れがあり、また、凹部にワックスのたまりが起こる場合がありますので、タキステップ7F、タキストロンGKにはワックスによるメンテナンスをお勧めしておりません。

※エンボストライは、インターネットより「セイワ エンボストライ」で検索してください。

下記の商標は、タキロン株式会社の登録商標です。
タキストロン、タフスリップ、タフスリップタイプ、タキステップ、タキボンド、タキシール